

TIRAみて通信

2020年10月号

豊明市出身 絵本作家

～山田マチさん ご紹介～

10月16日 栄保育園訪問

11月上旬「てのりくんじゃ」「しかしか」の
絵本(山田マチ作)を市内、保・幼・どんり
学園・小・中学校に TIRA から寄贈予定
(市広報12月号にインタビュー記事掲載)

コロナに負けるな！！

コロナはいつになったら終息するのでしょうか
我慢強く毎日を過ごしましょう

＊ 近況報告です＊

- 開催予定事業 ⇒ 国際理解講座 2021年1月23日(土)
- 中止事業 → 英会話教室 (秋)
- 星城高等学校との地域協働イベント「花あふれる街づ
くりプロジェクト」に参加しました。
- 豊明団地商店街正面入口 10/17(土)

一般対象 日本語教室



- 4, 5月は仕事が週に3~4回だったので給料はいつもの90%だった。
(20代男性 ベトナム出身)
- 旅行に行きたい。友だちと遊びたい。でも、行けない。悲しい。
(20代女性 ベトナム出身)
- 家でなかなか勉強できなかった。教室に来て先生と勉強したかった。
(20代女性 ベトナム出身)
- 同じ会社だけど部署によって忙しさが違う。一人はいつもと同じ忙し
さ。一人は休みが多くなった。でも給料は同じ！ 20代女性 インドネシア

子ども日本語教室 子ども日本語教室

- 木曜日本語教室は毎週あり楽しみです。理由は、宿題で
わからない所があれば教えてくれるし、新型コロナウイルス
でゲームはできないけれど、大好きな本が読めるので楽し
いです。
(6年生女児:ペルー)

- 日本語きょうしつでいつも先生たちがやさしくて、とてもた
のしいです。なにかがわからなくてもつだってもらいま
す。べんきょうのおわり先生たち、ともだちとゲームをして
楽しいです。
(5年生女児:ブラジル)

教室に笑顔で飛び込んで来る1, 2年生。
コロナでずっとマスクをつけ、いろんな我慢
をしながらも、毎週教室へ来てくれる子ど
もたちに元気もらっています。

(八尋)

子ども日本語
教室のボランテ
ィアの仲間

に入れてもらって、気がつけば早4年目！これからも子ども
達と共に学んで成長したいと思います。



豊明市国際交流協会の活動が県下で2位になりました！

愛知教育大学 阿部亮吾先生が2019年に行った「地方自治体におけるダイバシティ行政の分析」の結果は、県下33の国際交流協会の活発度の評価をしたところわたしたちのTIRAは2位でした。

1位は豊橋国際交流協会で100点満点評価すると56点、TIRAは46点です。3位は名古屋国際センター42点、以下犬山市国際交流協会、北名古屋国際交流協会38点と続きます。

嬉しいですね！これはTIRA会員・ボランティアの皆様のご尽力のお陰ですし、資金援助をして頂いている企業会員、そして豊明市当局のご援助に感謝を申し上げます。

この調査項目は次の8項目です。

1. 多文化共生施策への関わり (質問7)
2. 多文化共生施策の進捗度 (質問10)
3. 言語とメディア・コミュニケーション (質問7)
4. 国際関係 (質問5)
5. 多文化共生への対応力とその育成 (質問6)
6. 市民参加 (質問4)
7. 人種・民族差別の禁止 (質問6)
8. 市民との協働 (質問3)

その後、阿部先生に面談しました。



先生曰く、TIRAの理念「外国人市民と共生して豊かな生活ができる

豊明の街を創る」は的確である。

◎今後のTIRAの在り方として、阿部先生の提案内容

- ① 今後は制度として人種・民族の持つ固有の文化の啓もうを行う
- ② 外国人市民をTIRA活動・地域活動や行事へ企画や参加を求めること

[文責 中嶋]

これからもTIRAの活動にご協力をよろしくお願いたします。

新型コロナの状況も把握できない中、三密を避けながらの事業を開催するにはハードルも高く
難しさを感じています。

会員の皆様のアイデア、ご意見をお聞かせください。



タイ

市中感染は5ヶ月発生していない。帰国タイ人、外国人が感染しているのみ。学校は通常通り。普段の生活は元通りだが、観光客等の入国制限があり、レストラン、歓楽街は閑古鳥状態。マスクはほぼ100%。日常生活は大きく変わっていないが、毎日の会食が、ほとんどないのが一番大きな変化。

学校は再開されている。現在の生活はコロナ禍以前と大きく変わっていないがホテル、レストラン土産物屋など観光客を対象とした店舗での廃業が目立っている。市中感染が確認されると各省市レベルで行動制限、営業制限が通達される。医療体制が弱いためか神経質に対応。

ベトナム

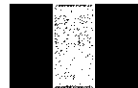


ブラジル

レストランは客離れが激しく多くの店が潰れている。マスクは罰金のある条例が各市町村単位で発令されている。人懐っこいブラジル人の挨拶が大きく変わった。握手、ハグなどの日常の挨拶が全くなかった。治安が悪くなって交差点で停車すると物乞い、物売りが寄ってくる。暗くなってから外を歩くのがより危険になって来た。

学校は4月から8月末まで。リモート授業。それ以降通常どおり再開。買い物は1団体最大4名まで、レストランは1団体最大6名までと人数の上限が決められている。マスクは義務づけられている。怠ると罰金。ホームパーティで感染が拡大。

ベルギー



世界の コロナ事情

海外で生活している
友達に聞いてみました。
2020.9~10月頃
”世界はこんな感じ”

学校は開校していますが、みんなマスク。小学生はマスクの義務はなし、中高生は一日マスク着用。大学生はオンライン授業。コンサートやミュージカルの仕事はなし。小学校の授業はハミングもだめです。世界中がチャレンジの時ですね。健康ならそれだけでありがたいことですね。がんばりましょうね。



アイルランド

日本人学校は休校したまま、リモートでの授業。レストランは店内では飲食禁止、テイクアウトのみの営業。スーパーは通常通りの営業なので困ることはない。健康的な生活をせざるをえない状況。オフィスではマスク着用。ゴルフコンペ等も自粛中。



インドネシア

感染拡大中、在宅勤、レストラン人数制限、夜10時閉店。マスク着用は義務なし。スーパー、学校等では強く推奨。自宅に人を呼ぶ際は大人3名まで。とはいえマスクは文化的に受入れられないらしく義務化されておらず6割程度、社内ではほとんどしていません。



オランダ



オーストラリア

学校は在宅学習。10月中旬より再開予定。スーパーは通常通りの営業。レストランはテイクアウトのみで店内での飲食はできない。娯楽、スポーツ施設は営業していない。マスク着用は義務化されている。マスクの習慣のないオーストラリア人もさすがにマスクをしています。最悪事から何も変わっておらず3月以降家と会社の往復で、週末は買い物という生活を続けています。



アメリカ

学校はリモートで再開。普段の生活は、買い物など必要最低限の行動はほぼ通常通り。マスクについては、スーパーなどでは100%着用。野球やフットボールも再開されたので、チームロゴのマスクを着用するなどアメリカらしく生活の一部として受入れ定着した感がある。在宅のおかげで、外食が減り3食考え自炊するようになり、上がり始めていた血圧が安定。プランター菜園も始め、ミニトマトが鈴なりに実をつけてくれてはまっている。人付き合いは本当に信頼しあえて助け合える大事な関係のみに絞られたことで、より絆も深まりありがたいかぎり。給付金や保険料など救済プログラムにも乗っかれて娯楽費が大幅に減りました。

学校は休業、リモート授業だったが、9月から対面授業を再開。レストラン、バー、映画館も通常営業。マスクはスーパーや地下鉄などの公共機関は義務付けされており罰則があるため守られているが、外を歩いている人はほとんどつけていません。現地で大規模投資している韓国は航空便を再開。日本への航空便の再開の目処はたっていない。



ロシア

